

福島県立医科大学大学院  
医学研究科医学専攻（博士課程）  
入学試験問題

（令和7年10月入学）

**【注意事項】**

- ※ 各解答用紙には必ず受験番号を記入すること。
- ※ 3題のうちから2題選択し解答すること。

福島県立医科大学大学院  
医学研究科医学専攻（博士課程）  
令和7年10月入学 入学試験問題

次の3題のうちから2題選択し解答しなさい。

**問題 I**

次の文章を読んで下記の問いに日本語で答えなさい。

（この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。）

(この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。)

(出典 Giorgia Guglielmi. New obesity definition sidelines BMI to focus on health. Nature 637, 773-774 (2025)  
一部改編)

問1 筆者は、肥満の診断として BMI を用いることの利点と欠点を、どのように述べているか？

問2 筆者は、肥満の総合的な診断・評価法としてどのようなものが望ましく、どのような因子を考慮すべきと述べているか？具体的に述べよ。

## 問題Ⅱ

近年、iPS細胞（人工多能性幹細胞）に遺伝子改変を加えることで、再生医療の応用が飛躍的に進展しつつあります。

設問：

iPS細胞に遺伝子改変を加えた再生医療について、

- ① 医学的・科学的観点からの利点
- ② 安全性や倫理的課題を含む問題点
- ③ 医療現場への応用に向けた課題と展望

の3点を中心に、あなたの考えを述べなさい。

### 問題Ⅲ

下記は、世界の健康寿命に関して述べた一節である。これを読んで以下の問いに日本語で答えなさい。

(この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。)

(Cai, J, J Glob Health. 2023)

※ healthy life expectancy : 健康寿命

※ life expectancy : 平均寿命

(1) 健康寿命の重要性が認識されるようになった経緯について、本文中に記されている言葉を用いて記述しなさい。

(2) 健康寿命が平均寿命と異なる点について、本文中に記されている言葉を用いて記述しなさい。

(3) 健康寿命を延伸するための方策について、自身の考えを含めて記述しなさい。